



2012.5.5

No.220

MONTHLY

れんごう

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル6F TEL(011)210-0050

発行責任者

出村 良平

center@rengo-hokkaido.gr.jp

第83回全道統一メーデー大会 札幌に5千名集う

被災地支援と連帯行動の継続を改めて誓う



第83回全道統一メーデー大会は、5月1日、昨年の雨のメーデーとは打って変わり、暖かな五月晴れの下での開催となり、早咲きの桜も祝う中、札幌大通公園8丁目広場に200団体・5000名（全道では、148地域8万名）が集う労働者の祭典となった。

今年のメーデーは、昨年の東日本大震災を風化させず、復興の支援を続けていくことを改めて認識し合うため、恒例となっているお楽しみ抽選会も、例年のディズニーランド招待券から東北の秋保温泉への「ゆとり切符」に変更され、自治労・フクシマさんと情報労連・ヨシダさんが当選した。

お楽しみ抽選会の後、東日本大震災被災者への黙祷を捧げ、式典を開会した。

メーデー実行委員会を代表した工藤和男大会長（連合北海道会長）の挨拶の中でも、今春行われた選抜高校野球選手権での石巻工業高校野球部 阿部首相の選手宣誓を引用した後、「震災を決して風化させず、被災地の思いに寄り添い、生活を再建し、穏やかな日常と希望が取り戻せるよう、私たちに出来る支援と連帯の行動を継続して

いくことを改めて誓い合いたい」と訴えた。

その後、2012春季生活闘争では「引き続き未解決組合の闘いと雇用・非正規労働者の処遇改善に全力で取り組む」と、また政治課題として国会情勢にふれ、「与野党は政治の役割の大きさを共有し、国会で建設的な論語を通じて希望と安心の持てる日本社会の構築に向けた課題を、一つ一つ解決していくべき」とした。

更に、来年中には行われる第46回衆議院選挙と第23回参議院選挙にふれ、「候補者の確定を急ぎ、6月の連合北海道地方委員会で確認できるようにしたい」と決意を述べ、挨拶を終えた。

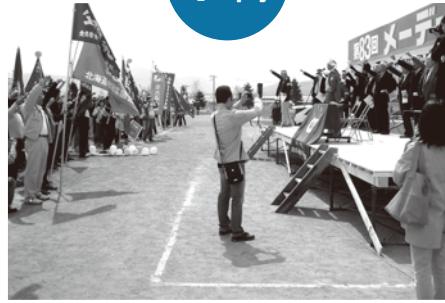
その後、来賓の高原陽二 北海道副知事、秋元克広 札幌市副市長、荒井聰 民主党北海道代表からご挨拶をいただいた後、メーデースローガン、メーデー宣言、特別決議（労働関係法制の早期実現、社会保障と税の一体改革、国際協同組合年）を採択し、ガンバロー三唱でメーデー大会を終了し、札幌市内3方向のパレードに出発した。

〈この記事のアドレス〉 http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2012050101_83mayday.html





小樽



メーデー宣言

私たちは本日、第83回全道メーデー大会を迎えた。地震、津波それにともなう原発事故など未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生してから、1年が経過した。多くの尊い命が奪われ、今なお被災地・被災者の方々は厳しい生活を余儀なくされ、大変な苦労を強いられている。

私たちは、働く者の連帯と団結が被災地を支援し、復興・再生に大きな力となることを経験した。これからも被災地とつながり絆を深め、復興・再生を軸に「雇用と生活の再建」に向けて全力をつくす。

日本経済は、長引くデフレや円高などによって、低迷が続いている。非正規労働者の増加、雇用の不安定化、低賃金・長時間労働、社会保障への不安など貧困層は増大し、格差社会は深刻化するなど労働者の雇用と生活は危機的な状況にある。とりわけ北海道は、完全失業率、有効求人倍率、非正規労働者の占める割合など、全国と比して厳しい状況にあり、労働者の尊厳が脅かされている。

私たちは、格差是正、底上げ・底支えの取り組みをすすめるとともに、適正な成果配分を追求するたたかいを強化し、消費の拡大、内需拡大へつなげ、持続可能な成長を達成しなければならない。

一方、世界は、自由と平和を脅かす情勢が続いている。いまだに繰り返される核開発・核実験問題、北朝鮮拉致問題、そして世界各地で起きている地域紛争など深刻な状況にある。今年、沖縄返還40年にあたるが、依然として沖縄の痛みは解消されていない。

私たちは、長年の課題である米軍基地の「整理・縮小」と「日米地位協定」の抜本的改正に全力を尽くすとともに、核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現、人権侵害救済のため、訴え、行動していく。

メーデーは国際連帯の日である。

私たちは、「国際労働組合総連合」(ITUC)と連携し、グローバル化などによる貧困や飢餓、環境破壊や人権侵害、紛争やテロをなくすため、また、「ディーセントワーク」(働きがいのある人間らしい仕事)の実現のために、たたかいを強める。

今こそ、すべての働く者の連帯と、NPO・NGOとの連携で「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざすことを宣言する！

2012年5月1日

第83回全道メーデー大会



5月の主な動き

イベントカレンダー

■第83回全道メーデー

1日（火）終日

■第5回組織拡大担当者情報交換会議

7日（月）15:00／連合北海道会議室

■第6回エネルギー・環境政策小委員会

10日（木）13:30／連合北海道会議室

■十勝地協・帯広地区連合合同男女平等参画推進学習会

12日（土）13:00／とかちプラザ

■第8回中央執行委員会

17日（木）13:30／総評会館

■第8回執行委員会

23日（水）10:30／連合北海道会議室

■地協事務局長会議

23日（水）13:30／連合北海道会議室

■第4回中小・パート労働条件委員会

23日（水）16:00／連合北海道会議室

■第2回組織拡大推進特別委員会

24日（木）10:30／ホテルノースシティ

■合理化対策セミナー

24日（木）13:00／ホテルノースシティ

■第5回エネルギー・環境政策委員会

25日（金）10:00／ポールスター

■民主党・連合北海道ブロック懇談会

26日（土）15:30／グランドホテル

■第2回地方連合会代表者会議

30日（水）14:00／仙台市

■第62回中央委員会

31日（木）終日／仙台市



連合が考える社会保障と税の一體改革とは

現在の社会保障制度の原形ができたのは1960年代…その間の社会の大きな変化に、社会保障も税制も対応できていません。



連合は、全世代を支援する社会保障と、それを支える税の改革の具体的ビジョンを提起しています。

これは、「働くことを軸とする安心社会」を実現させるための第一歩です。

詳しくは特設サイトをご覧ください
<http://shakaihosho.com/>



日本労働組合総連合会

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-2-11
TEL03-5295-0520 FAX03-5295-0546